

はま風



11月号 令和7年11月21日発行

切不好
磋撓学
琢不愛
磨屈知

校訓

冬鳥のように

校長 森 雄二

10月31日(金)3校時、天気は雨、学校の北側を流れる大里川で、マガモと思われる冬鳥が一羽、水面をすーっと泳いでいるのを、この季節になって初めて見かけました。どんよりとした曇り空で日差しもなく、気温も20℃に届かない、ほんの少し肌寒い空気の中、静かに進むその姿は、とても優雅で、まるで冬の風景の一部のようでした。羽を広げることもなく、ただ静かに、でも確かな動きで前へ進んでいる。見ているだけで、心がすっと落ち着いていくような気がしました。

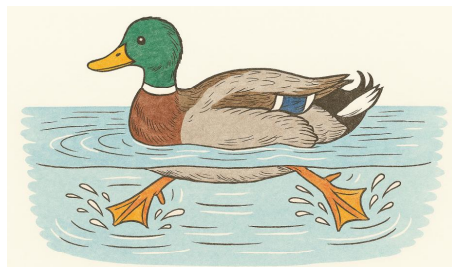
しかし、優雅な姿の冬鳥をよく目を凝らして見れば、水面の下では足を絶え間なくしっかりと動かして泳いでいるわけです。静かに見えるその姿の裏には、見えない努力がある。これは、私たち人間にも通じることだと思います。

学校生活の中で、生徒は毎日いろんなことに向き合っています。授業、部活動、友達との関係、時には悩みや不安もあるでしょう。そんな中で、冬鳥のように、表には落ち着きを保ちながら、水面下では自分なりの努力を続けること。それが、生徒一人一人の成長につながります。誰かに見せるためではなく、自分のために続ける努力。それは、必ず自分の力になります。

そして、冬鳥は群れで行動することもあります。時には一羽で静かに過ごすこともあります。自分のペースを大切にしながら、周りと調和する。そのバランスも、これからの様々な環境で人々と関係を築いていく生徒にとって大切な力です。人と比べすぎず、自分の歩幅で進むこと。急がなくてもいい、止まってもいい。でも、前を向いていることが大事です。

秋は、実りの季節です。その秋も学習発表会・合唱コンクール、期末テストが終わり、2学期も終わりに近づいています。生徒の努力も、きっと少しずつ実を結び始めているはずです。焦らず、自分らしく、でも一歩ずつ前に進んでくれることを期待しています。

冬鳥のように、静かに、でも力強く。



12月の主な学校行事予定

1日(月)	人権教室
5日(金)	校内推薦委員会
8日(月)	幼小中一貫教育全体会
9日(火)	数学研究授業
11日(木)	校納金集金日(~12日)
12日(金)	2年がん教育

13日(土)	校内駅伝競走大会
16日(火)	国語科研究授業
18日(木)	県SC来校日
24日(水)	終業式
26日(金)	仕事納め



合唱コンクール

10月24日、学習発表会・合唱コンクールを開催しました。素晴らしい展示作品と合唱でした。

《合唱コンクール結果》

- ・最優秀賞 2年2組
- ・優秀賞 3年2組
- ・優良賞 3年1組
- ・指揮者賞 3年2組 税所美響さん
- ・伴奏者賞 3年1組 浜田真子さん



※ 地域が育む「かごしまの教育」県民週間への参加ありがとうございました。

P T A スクール

11月14日に授業参観とP T Aスクールを行いました。今回のP T Aスクールは1・2年生だけの開催（3年生は進路説明会を実施）でしたが、たくさんの保護者の方々が参加してくださり、様々な情報交換や冬休みの過ごし方などについて話されました。また、学校保健委員会で給食試食会も実施されました。

子供たちとも食育やP T Aでの話題など、ご家庭でよく話をされてみてください。よろしくお願いします。

生徒会会スタート！

生徒会役員任命式・引継式がありました。校長先生から本部役員の任命があり、その後は旧生徒会長から新生徒会長へ校旗が手渡され、新生徒会がスタートしました。これまでの生徒会の伝統を繋ぎつつ、更なる高まりを目指して、新しい時代を創り出せ！！新生徒会の主体的な活動に期待しています。



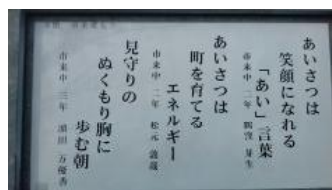
S O S の出し方教室

S O S の出し方教室を行いました。「心のもやもや度チェック」や「リフレーミング」（物事を違った見方でとらえ直す方法）などについて県のスクールカウンセラーの吉田先生と全校生徒で学習しました。生徒たちは話を聞きながら、自分のストレスの原因やその解消方法について、しっかりと考えているようでした。



「市来愛友会」標語

今年も市内4か所にある「市来愛友会」標語看板の張り替え作業が、11月2日にありました。休日にもかかわらず、愛友会の多くの方々が集まり、丁寧に作業をしてくださいました。温かく子供たちを支えてくださる姿に感謝の気持ちでいっぱいです。



性に関する学習

性に関する学習に取り組みました。1年生は「いのち」、2年生は「お互いから学び合う人権」、3年生は「性と性感染症予防」をテーマに、それぞれ講師の先生をお迎えして講話をいただきました。自分の命やこれからの人生を豊かに過ごすために必要なことを考える良い機会となりました。



地域指導者を活用した武道授業

本校では体育の武道の授業で剣道に取り組んでいます。「武道」という専門性の高い競技のため、県の事業を活用して地域人材を活用させてもらっています。約1か月間、1・2年生の各クラスに5回ずつ入っていただき、礼法や基本動作などについて指導をしてもらいました。最初はおぼつかない竹刀さばきだった生徒たちも、後半は大きな声を出してしっかりと竹刀が振れ、基本打突を習得していました。

